

現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<p>朝から園庭に出て身体を動かして遊ぶ姿が見られる。園庭での約束事を守りながら遊べるようになって来ている。梅雨の時期と言う事もあり、室内で過ごす時間も多くなってきている。その為、室内での遊びを充実させ、様々な道具や素材を準備する事で子ども達もアイデアを出しながら様々な物を作って遊んでいる。しかし、後片付けが不十分な事が多く、自分の作った物を大切にすることや、使った道具を元の場所に戻す等自然と出来様に引き続き伝えていく必要がある。生活面では、脱いだ服を畳む、歯磨きを丁寧にやる等少しずつ出来る様になって来ている。</p>		<p>□夏の健康的な過ごし方を身に付ける □夏の遊びを楽しみながら、友だちや異年齢児との関わりを深める。 □夏の自然事象や植物等の成長に興味関心をもつ。 □様々な素材や道具を使い、考えたり試したり、工夫したりして遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児集会 ・天王町保育園との交流 ・幼保交流 ・英語で遊ぼう ・お話し会 	
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>■夏の健康な過ごし方を皆で話し合えるようにポスターなどを用意する。</p> <p>■水の危険性について話し、約束事を確認する機会を設ける。 ■遊びに必要な道具を用意しておく(ビート版・浮き輪・小物等)</p> <p>■異年齢児と関わり、遊べる時間や空間を設ける。</p> <p>■自由に見たり、調べたり出来る様に図鑑を用意しておく。</p> <p>■虫取り網や虫かごなどを準備しておく。 ■植物の栽培に必要な道具を準備しいつでも使える様にしておく。</p> <p>■グループやクラス全体で自分の意見を話せる場や時間を設ける。</p> <p>■自分たちで遊びを考えたり、工夫したり出来るような場所を確保し、必要な道具や素材を十分な量用意しいつでも使える様にしておく。 ■継続した遊びが出来る様に、場を整えておく。</p>	<p>■夏の健康な過ごし方を皆で話し合えるようにポスターなどを用意する。</p> <p>■水の危険性について話し、約束事を確認する機会を設ける。 ■遊びに必要な道具を用意しておく(ビート版・浮き輪・小物等)</p> <p>■異年齢児と関わり、遊べる時間や空間を設ける。</p> <p>■自由に見たり、調べたり出来る様に図鑑を用意しておく。</p> <p>■虫取り網や虫かごなどを準備しておく。 ■植物の栽培に必要な道具を準備しいつでも使える様にしておく。</p> <p>■グループやクラス全体で自分の意見を話せる場や時間を設ける。</p> <p>■自分たちで遊びを考えたり、工夫したり出来るような場所を確保し、必要な道具や素材を十分な量用意しいつでも使える様にしておく。 ■継続した遊びが出来る様に、場を整えておく。</p>	<p>■自分から主体的に取り組んでいる姿を認め自信につなげ、習慣となるように関わっていく。</p> <p>■安全に遊ぶ事は自分だけでなく周りの友だちにとっても大切な事と言う事を伝えていく。</p> <p>■異年齢児と関わるなかで、相手の気持ちにも気付き、優しく接する姿を認め、異年齢児との関わりを広げていく。 ■子どもたちが興味を持つことを一緒に調べたり、保育に取り入れ、更に関心が高まるようにしていく。</p> <p>■小動物の世話や植物の栽培を行う中で、形や色、匂いなど違いに気付く事を受け止め共感していく。</p> <p>■自分の思いを上手く伝える事が出来ない時は言葉を補ったり、順序良く問いかけたりし、思いが伝わった嬉しさを感じられる様にする。 ■友達と思いを出し合いながら、協力して遊んでいる姿を見守り、必要に応じてアイデアやヒントを提供する。</p> <p>■子どものやりたい遊びやイメージしている事を聞き、一緒に考えながら必要に応じて用意しておく。 ■一人一人の工夫や発想を認め、自由に表現する方法を知らせたり友達のアイデアに気付けるようにする。</p>		
<p>■夏の健康な過ごし方を皆で話し合えるようにポスターなどを用意する。</p> <p>■水の危険性について話し、約束事を確認する機会を設ける。 ■遊びに必要な道具を用意しておく(ビート版・浮き輪・小物等)</p> <p>■異年齢児と関わり、遊べる時間や空間を設ける。</p> <p>■自由に見たり、調べたり出来る様に図鑑を用意しておく。</p> <p>■虫取り網や虫かごなどを準備しておく。 ■植物の栽培に必要な道具を準備しいつでも使える様にしておく。</p> <p>■グループやクラス全体で自分の意見を話せる場や時間を設ける。</p> <p>■自分たちで遊びを考えたり、工夫したり出来るような場所を確保し、必要な道具や素材を十分な量用意しいつでも使える様にしておく。 ■継続した遊びが出来る様に、場を整えておく。</p>	<p>■夏の健康な過ごし方を皆で話し合えるようにポスターなどを用意する。</p> <p>■水の危険性について話し、約束事を確認する機会を設ける。 ■遊びに必要な道具を用意しておく(ビート版・浮き輪・小物等)</p> <p>■異年齢児と関わり、遊べる時間や空間を設ける。</p> <p>■自由に見たり、調べたり出来る様に図鑑を用意しておく。</p> <p>■虫取り網や虫かごなどを準備しておく。 ■植物の栽培に必要な道具を準備しいつでも使える様にしておく。</p> <p>■グループやクラス全体で自分の意見を話せる場や時間を設ける。</p> <p>■自分たちで遊びを考えたり、工夫したり出来るような場所を確保し、必要な道具や素材を十分な量用意しいつでも使える様にしておく。 ■継続した遊びが出来る様に、場を整えておく。</p>	<p>■自分から主体的に取り組んでいる姿を認め自信につなげ、習慣となるように関わっていく。</p> <p>■安全に遊ぶ事は自分だけでなく周りの友だちにとっても大切な事と言う事を伝えていく。</p> <p>■異年齢児と関わるなかで、相手の気持ちにも気付き、優しく接する姿を認め、異年齢児との関わりを広げていく。 ■子どもたちが興味を持つことを一緒に調べたり、保育に取り入れ、更に関心が高まるようにしていく。</p> <p>■小動物の世話や植物の栽培を行う中で、形や色、匂いなど違いに気付く事を受け止め共感していく。</p> <p>■自分の思いを上手く伝える事が出来ない時は言葉を補ったり、順序良く問いかけたりし、思いが伝わった嬉しさを感じられる様にする。 ■友達と思いを出し合いながら、協力して遊んでいる姿を見守り、必要に応じてアイデアやヒントを提供する。</p> <p>■子どものやりたい遊びやイメージしている事を聞き、一緒に考えながら必要に応じて用意しておく。 ■一人一人の工夫や発想を認め、自由に表現する方法を知らせたり友達のアイデアに気付けるようにする。</p>		
<p>■夏ならではの楽しみを味わう。(スイカわり)</p> <p>■毎朝自分で食べる白米を洗米し炊く事を経験する。</p>	<p>■必要な道具を子ども達と準備しておく。</p> <p>■必要な道具を準備して、米を洗米する場所を清潔に保つようにする。</p>	<p>■楽しいイベントになる様に一緒にスカイを買いに行ったりしながら安全の行える様にする。 ■毎日米を食べるだけでなく、どのような工程を経て炊いたご飯が出て来ているのかなど実際に体験して知る事が出来るようにする。</p>		

養護(生・情)教育(健・人・環・言・表)

食育